

# 大阪フィルハーモニー交響楽団が37年ぶりに来浜！

大迫力の大フィルサウンドが会場を包み込みます。

誰もが一度は聞いたことがあるチャイコフスキーの名曲「くるみ割り人形」を全部お届け。クリスマスムードが高まるここと間違いない！メインプログラムは「交響曲第5番」。美しいメロディーの中にある切なさと寂しさ。。。「運命の動機」を感じてください。

指揮者 太田 弦  
GEN OHTA



1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で2位ならびに聴衆賞を受賞。

指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ボストック、ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。これまでに読売日本交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、札幌交響楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、大阪交響楽団などを指揮、今後さらなる活躍が期待される若手指揮者筆頭。

大阪交響楽団正指揮者。

<https://www.hirasaoffice06.com/>

大阪フィルハーモニー交響楽団  
OSAKA PHILHARMONIC ORCHESTRA



1947年朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で創立、1960年改称。創立から2001年までの55年に亘り朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務めた。大植英次音楽監督時代には「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「ショスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音で高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール（大阪・中之島）を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2017年度文化庁芸術祭・優秀賞受賞。2017・2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞を二年連続で受賞。今夏「シベリウス／交響曲第2番」（朝比奈隆指揮：1999年録音）「ショスタコーヴィチ／交響曲第2番、第3番」（井上道義指揮：2018年録音）「ブルックナー／交響曲第9番」（尾高忠明指揮：2019年録音）が相次いでリリースされた。

<http://www.osaka-phil.com>

新型コロナウイルス感染防止対策について  
<ご来場の皆様へのお願い>

- 公演中も含め、館内ではマスクを着用いただきます。
  - 熱のある方（37.5℃以上）、体調のすぐれない方は来場をお控えください。
- 入場時の検温にご協力ください。  
体温の高い方は入場をお断りいたします。
- 入場時の手指の消毒にご協力ください。
  - 入場時やお手洗いなど整列の際は、1m以上の間隔を空けてお並びください。
  - お客様同士の近接した距離での会話、出演者への掛け声などはお控えください。
  - 来場時、「もしサボ滋賀」への登録にご協力をお願いします。
  - お客様の氏名・連絡先等の情報について、保健所等関係機関からの要請があつた場合は、開示することがあります。

